

## 公民館情報コーナー

10月から、  
後期の各種講座が開催されます

◆北浦公民館

バルーンアート・歴史教室ほか

◆麻生公民館

親子おやつづくり・ペン字ほか

◆玉造公民館

ウインナー作り・すすくファミリー講座ほか

※後期講座の申し込みは、9月8日(金)までです。

詳細については、お問い合わせください。

～公民館は皆さんの学習の「場」です。～



【問い合わせ】

北浦公民館 ☎ 0291-35-3777

麻生公民館 ☎ 0299-72-1573

玉造公民館 ☎ 0299-55-0171

## 「行方市文化財」巡り旅 55

### どぶろく祭り

市指定文化財（無形民俗文化財）  
指定年月日：昭和59年9月29日  
所在地：青沼492-1



春日神社は、関東地方で唯一、濁り酒「どぶろく」の醸造が許可されている神社です。毎年11月23日に行われる例大祭「どぶろく祭り」は、濁り酒を造って神前に供え、参拝者や氏子たちにその酒を振る舞う珍しい祭りです。807年、相賀八郷の総社として、奈良の春日大社から御祭神を分祀されたことを祝って酒を造り、近郷の人たちに振る舞ったのが始まりと伝えられています。

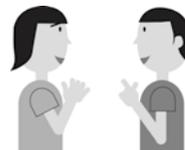
「どぶろく」は、青沼の4つの組が持ちまわりで当番になり、税務署や食品試験所の指導・協力を頂き、10月末に各戸から集めた新米と酒母菌を用いて元仕込、本仕込の方法で造ります。神社の左手約100m下ったところに、水が湧き出る「みたらしの井戸」と呼ばれる井戸があり、今でも「どぶろく」を造る時だけは、そこからの水を使います。

当番組だけが酒蔵への出入りを許され、昼夜見回りを行い、発酵の具合や温度の調節を行います。今年の当番組は、台組です。

【問い合わせ】生涯学習課文化振興グループ ☎ 0291-35-2111

## はい、こちら行方市消費生活センター！

### 悪質商法にご注意!!～ニセ電話詐欺～



【事例】

息子を名乗る男から電話があり「風邪を引いた。電話番号が変わったので登録してほしい」と電話があった。後日、また電話があり「浄水器事業に失敗した。借金をしたのでお金を貸してほしい。今日中に150万円用意してほしい」と言われて驚いた。息子の友人を名乗る男が現金を取りに来たので、150万円渡してしまった。

【解説】

悪質商法にはさまざまな手口がありますが、やはり被害が多いのは、ニセ電話詐欺です。息子や警察官、弁護士等を名乗って自宅に電話をかけ、さまざまな名目でお金を騙し取るニセ電話詐欺。その被害に遭うのは、高齢者が多く、被害額も高額なのが特徴です。

「携帯電話の番号が変わった。お金が必要」・「ATMを操作して還付金が戻る」・「覚えのない利用料金の請求」など、電話でお金の話が出たら注意が必要です！自分は騙されないとせず、日ごろから家族との話し合いが大切です。不審な電話がかかってきたら相手の話に乗らないで、すぐに警察や家族、行方市消費生活センターに相談してください。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446